

特別助成金 よくある質問(Q&A)

Q1: 教育関係諸団体とは具体的にどのような団体が該当しますか？

A1: 地域活動の諸団体とご理解頂いて結構です。

例えば、学習活動、スポーツやレクリエーション活動、文化芸術活動、ボランティア活動、PTA活動、また、公民館等で開催される講座や大学等で行われる公開講座等、地域の学習・文化・スポーツ等や幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び、大学等も該当します。

なお、団体(組織)の規約等に基づく活動実態や会計報告等を行っている団体であること等が必要となります。地域活動の諸団体の場合、申請時に団体(組織)の規約等の提出をお願いしています。

Q2: 特別助成金を申請できる行事や活動には、どのようなものがありますか？

A2: これまでに助成金を交付してきた行事や活動の一部をご紹介します。

《日本野鳥の会 筑後支部》

図書「筑後の探鳥地」1,500部の発刊(交付金額:50万円)

- ・筑後地区の小中学校に500部(無償配布)
- ・図書館や自然保護団体等に500部(無償配布)
- ・残り500部を一般販売用

《朝倉市教育委員会》

文化・生涯学習課:宿泊キャンプ用品の購入費(交付金額:49万円)

- ・野外調理器具、テント、保冷庫等の購入資金として贈呈
- ・毎年、市内小学生を対象に集団生活、自然体験、交流等を実施
- ・宿泊訓練の目的「自主性、協調性、積極性、忍耐力等を養うこと」

《中村学園大学流通科学部(手嶋ゼミ)》

高齢者疑似体験装具の経験による高齢者にも優しい商品等の開発(学習活動)に使用する疑似体験装具(教材)の購入費(交付金額:30万円)

- ・高齢者の視点に立った商品開発の学習に役立てる

- ・高齢者の体の衰えや視力・聴力の低下を配慮した商品開発の学習

《久留米市教育委員会》

冬休みのプログラミング教室の開校費用(交付金額:約 36 万円)

- ・プログラミングの実習や3Dプリンターを使ったモノづくり体験活動
- ・令和2年度から小学校でプログラミング教育の必修化を踏まえ計画
- ・市内小学生を対象に冬休みに2日間、久留米職業訓練センターで実施等

助成対象は、当財団のホームページの教育振興助成に掲載している「特別助成金の活動のご紹介(リーフレット)」をご参照下さい。

Q3: 特別助成の対象となるのはどのような費用ですか？

A3: 教育関係諸団体の主催する行事や活動に必要な費用として、上記「Q2」のような活動に必要な機材や備品また材料をはじめ、旅費、印刷費、消耗品費、通信費なども対象となります。一部に物品の購入費が含まれていても結構です。

なお、主催者の飲食代等は、助成費用の対象外となります。

Q4: 特別助成金の予算の総額は120万円とのことですが、これを超えることはありませんか？

A4: 教育的効果が非常に高い活動をされる団体から年度内にたくさん申し込みがあった場合で収入に余裕がある場合は、理事会に諮って、特別予算を編成することがあり、その場合は120万円を超えることがあります。

Q5: 実施期間が1年を超える場合も可能でしょうか？

A5: 原則として、助成金交付後1年を目途に実施して頂くようにしています。ただし、当初の計画段階から中期的な計画を立てて実施される場合等は、1年を超えて実施される活動でも結構です。

Q6: 行事を実施する回数は1回限りですが申請は可能でしょうか？

A6: 教育的効果から、継続的に活動されているもの、行事として定期的に実施されているもの、効果が継続するものなどが望ましいと考えていますが、まずは1回実施し、教育的効果を検証したうえで、次回以降も実施するか否かを検討するような企画である場合には可能です。

なお、当財団が助成した後、3年間経てば、再度申請することは可能です。

Q7: 「活動の名称・タイトル」とはどのように書くのでしょうか？

A7: 過去に助成した活動を参照ください。

具体的には、「空飛ぶ車いす贈呈活動」、「アジア諸国の学生との交流活動」、「ミニ蒸気機関車の組み立て、実走、維持活動」、「地域に根ざしたオリジナル加工品の研究」などです。

Q8: 申請書を提出する際に「活動の名称やタイトル」が決まっていなくてはいけませんか？

A8: 申請書の作成に不慣れな方もいらっしゃいますので、活動の名称やタイトルをはじめ申請書の作成についても当財団の事務局と相談しながら作成し申請書を提出して頂ければ大丈夫です。

助成金を交付する際には、当財団では贈呈趣意書なるものを作成し、交付していますので、贈呈趣意書に活動内容等を織り込んで表現できれば十分です。

Q9: 30万円を超える活動を計画していますが、可能でしょうか？

A9: 予算限度額は、あくまで「原則」です。

教育的効果が非常に高い場合は30万円を超えて助成することがあります。

なお、予算限度額を超える部分は自己負担するという場合は、30万円の範囲内で助成します。

Q10: 助成金を申請したことがありません。申請書はどの様に見えるのでしょうか？

A10: ホームページに見本を準備しています。一度見本を見ながら記載してみてください。なお、事前に相談頂ければ、ヒアリングをしながら、申請書を仕上げていくお手伝いもしています。ご連絡をお待ちしています。